



# わがや

バックナンバー  
QRコード



発行：柏市在宅医療・介護多職種連携協議会 啓発・広報部会 編集：柏市保健福祉部地域医療推進課 制作：白玉社 9月・3月年2回発行

ENEOS サンフラワーズの選手たちと一緒に考えよう

## 『支える』『支えられる』ことの大切さ！

いくつになっても住み慣れた「わがや」で過ごしたい。そんな想いを叶える在宅医療には周囲の人の支えが大切！  
今回は、ENEOS サンフラワーズの選手達と「支える」「支えられる」ことについて考えました！

### ENEOS サンフラワーズ #10

と か し き ら む

### 渡嘉敷 来夢 選手に インタビューしました！

渡嘉敷選手は日本を代表する女子バスケットボール選手。東京オリンピックに大ケガで



提供：Wリーグ

出場できなくなるも、リハビリを乗り越え、復帰した2021年にはシーズン MVP を獲得！日本代表にも復帰した背景には、本人の努力だけではない大切なことがありました。

#### プロフィール

コートネーム：タク  
ポジション：センターフォワード  
身長：193cm 血液型：A型

チーム在籍 13 年。シーズン MVP 8 回獲得の日本を代表する選手。シアトル・ストーム (WNBA) でのプレー経験もある。



提供：Wリーグ

### 柏市がホームタウン！ ENEOS サンフラワーズ

市内に寮、練習場がある W リーグ 22 回、皇后杯 26 回を制した女子バスケットボールの強豪チーム。日本代表選手も複数在籍しています！「サンフラワーズ」という名前は、リーグ 1 部昇格を目指していたチームの姿を、太陽に向かってスクスクと育つひまわりの成長に重ね合わせて付けられました！



提供：Wリーグ



△チームHP

### 選手を支えるチームドクターの存在

約 10 か月の過酷なりハビリに挑んだ渡嘉敷選手。そのそばで選手を支えた 1 人がチームドクターでした。チームドクターはどんなことを考えながら復帰をサポートしたのか、聞いてみました！

#### ENEOS サンフラワーズチームドクター

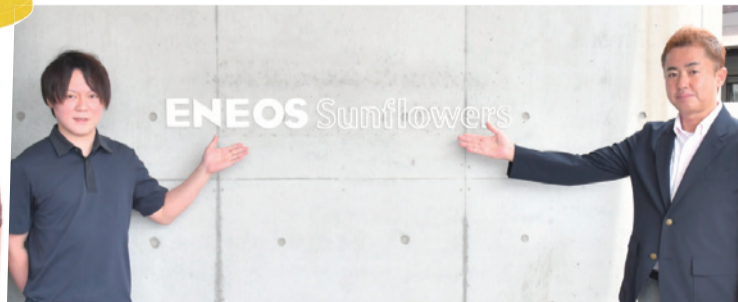
かに さわ いずみ  
蟹沢 泉 医師



選手の気持ちを大切に  
二人三脚でケア

オリンピックのこと、チームのこと、今後の競技人生のこと、いろいろな想いを抱えながらも、ケガの直後から大会中のチームメイトの先頭に立ち、チームを鼓舞し続けていました。その姿を見ていたので、治療に入ったら本人が望む様々な選択肢を共有し、納得のいくチャレンジをできるようにと、我々メディカルスタッフも全力を尽くし、最後は本人の選んだ道を最大限サポートしていきたいと考えていました。

### 私たちが 直撃インタビュー！



高齢者施設 施設長 佐藤さん

ケアマネジャー 小泉さん

在宅医療の最前線で活躍する佐藤 誠さんと小泉 謙一さんが、女子バスケットボール界の第一線で活躍する渡嘉敷選手を訪問しました！はたしてどんな話を聞くことができたのでしょうか…

インタビューの内容は裏面へ！



渡嘉敷 来夢選手スペシャルインタビュー

ケガからの復帰を支えてくれた人たち

受け止めてもらえた私の気持ち

ケガをした瞬間に大ケガであることはすぐにわかり、オリンピックのことが頭をよぎりました。出場までに治る可能性もあると考え、すぐにリハビリを頑張ろうと思えました。リハビリ中は周りから「ああしろ、こうしろ」とはあまり言われませんでした。私がオリンピックを断念し、リハビリを1か月休みたいと話した時も「無理しないで。それでいいよ」と言ってくれ、結局動かずにいらなくなった私に「開幕戦に向けて一緒にやろう!」と、自然と前向きになれる言葉をかけてくれました。私の気持ちが尊重される環境だったからこそ、リハビリを頑張れたと思います。



長い付き合いのチームドクターの支え



チームドクターは「ケガを再発する可能性があるからオリンピックは無理だ」と言いたかったと思います。でもそれを言葉に出さず「頑張れるところまで頑張ってみよう」と応援してくれました。チームドクターとは13年の付き合いです。私の性格も考えて、支えてくれたのがわかって嬉しかったですし、リハビリに取り組む上でも安心に繋がりました。

同じ境遇の仲間の存在が心の支えに

先に同じケガをしていた2人のチームメイトの存在もリハビリの支えになりました。2人とは「今日も傷口きれいだね」と他愛もない話をしながら支え合っていました。自分ひとりでは挫折してしまったり、先が見えず嫌になっていたかもしれません。彼女達とケガを乗り越え一緒に勝ち取った皇后杯優勝は、より胸が熱くなるものがありました。今ケガを乗り越えようとしているチームメイトには、自分が経験したことを踏まえて、安心してチームに戻れるようサポートしたいですね。



インタビューを終えて



佐藤さん

渡嘉敷選手の努力はもちろん、周囲の理解や支えによってケガを乗り越え、支えてもらう側から支える側になったことが印象的でした。リハビリは身体の回復だけでなく、心にも寄り添ってもらい乗り越えられるものだと思います。インタビューを経て、改めて人との繋がりが大切だと実感しました。

ケガをした直後から、すぐに前向きな気持ちを持っていたところは「さすが」の一言。しかし、ケガを一人で乗り越えた訳ではなく、自身の理解者に囲まれ、同じ境遇の仲間がいたことが復帰に向けた大きな鍵となっていたようです。在宅医療においても大切なことだと共感することができました。



小泉さん

特別出前講座

新人3選手と高校生が人生の最期を考える!



大切な人に、あなたができることは?

人生の最期にどうありたいか。今シーズン新加入の佐藤由佳選手、花島百香選手、真壁あやの選手と市立柏高等学校の生徒、在宅医療介護関係者が一緒に考える講座を開催しました。

参加者は、人生の最期に大切にしたい価値観を36枚のカードから3枚選ぶ「もしバナゲーム」を体験。自分だけでなく、大切な人の最期にどうしてあげたいかも考えました。大切な人を想い、慎重にカードを選ぶ生徒たち。「自分と大切な人の気持ちの違いを想像し、考えることができた」との声が聞かれました。



高木美咲さん (3年生)

自分が良いと思ったことでも、捉え方によって相手を傷つけてしまうと気づきました。支える立場になっても、私らしく接することが大事だと思います。



左から 佐藤選手、高木さん、花島選手、真壁選手

当日の様子は市ホームページでご覧いただけます



information

わがや クイズ スペシャル!

渡嘉敷来夢選手のサイン色紙をプレゼント



問題 「〇える」「〇えられる」

ヒント 在宅医療に大切なことです。

正解者の中から抽選で10名様に図書カード500円分、5名様に渡嘉敷選手のサイン色紙をプレゼントします。右記の応募方法の必要事項をご記入のうえ、お送りください。

\*当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。

クイズの応募方法

①～⑧の必要事項をご記入のうえ郵送、Eメール、QRコードのいずれかで応募ください。

①氏名 ②住所 ③年齢 ④クイズの答え ⑤「わがや」の感想 ⑥「わがや」で取り上げてほしいテーマ ⑦「わがや」をどこで知りましたか? (例:ポストに入っていた等) ⑧希望する応募者プレゼント (図書カードまたはサイン色紙)

【締切】令和4年10月31日(月) 必着

\*在宅医療に関する個別の相談は、柏地域医療連携センター (TEL:04-7197-1510)まで



柏市保健福祉部 地域医療推進課  
〒277-0845 柏市豊四季台1-1-118  
E-mail: wagaya@city.kashiwa.chiba.jp

QRコードからも応募できます

